

(2) 災害弱者に対する心のケア活動の提言

団体名 NPO法人埼玉カウンセリングセンター

住所 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-780-7

担当 担当 代表理事 高倉恵子

電話・メール TEL048-650-6514・FAX048-650-6514 mail@npo-scc.jp

● 活動概要

- ・電話、面接、訪問によるカウンセリング活動（育児・子育て、気持ちが重い、うつ、家族・夫婦の問題、職場の人間関係、不登校・いじめ、進路、対人恐怖、性格などの相談に対する対応）
- ・カウンセラーおよびボランティアの養成（カウンセラー養成講座、傾聴ボランティア養成講座などの開催）
- ・カウンセラーおよび相談員へのアドバイザー派遣（教育相談員・DV被害者支援員・子育て相談員電話相談員等の研修会）
- ・啓発活動（人権問題、メンタルヘルス、うつに対する理解と対応、災害時における心のケアなどの講演）
- ・NPO法人、行政、大学との連携事業（社会福祉協議会における傾聴ボランティア養成講座・メンタルサポーター養成講座、教育委員会等との職員研修会、大学での若者と女性のための再チャレンジ事業）

● 災害危機時における心のケア活動の提言

- ・災害発生時には、災害弱者に対する援助必要事項の確認と情報提供、被害が長期化した場合は独居高齢者等への見守り活動が必要である。
- ・当団体は、地域で傾聴ボランティアを行っている人材の育成を行っているが、災害時を考えるとまだ数が足りないのが現状である。
- ・災害弱者の支援は、日頃から地域に根ざした活動を行っているNPO法人が得意とする分野である。
- ・災害時の心のケアについては、傾聴技法、心の健康チェック、ストレス・マネジメント、リラクゼーションなどを学ぶ必要がある。
- ・災害危機時における心のケア活動を地域で担える人材育成は急務である。
- ・防災事業の通知、防災連絡協議会等への参加、心のケアを担える人材育成の委託等を検討してほしい。